

1. シングル(単一)注文とは

ストリーミング注文	
シングル(単一)注文	指値注文 成行注文 ストップ注文 ストップ成行注文 指成注文
トレール注文	トレール成行 予約トレール成行
複合注文	OCO 注文 IF-DONE 注文 IFD-OCO 注文

FX 取引には成行注文や指値注文など1つの注文が成立することで完結するシングル(単一)注文と、IF-DONE 注文のように複数の注文が組み合わせて注文する手法があります。

シングル注文には、ストリーミング注文・指値注文・成行注文・ストップ注文・ストップ指値注文、指成注文があります。

1. 指値注文とは

指値注文は今よりも有利な価格になったときに買ってほしい(売ってほしい)という時に使います。

指値注文では、売買する「値段」を指定して注文することができます。成行注文やストリーミング注文とは違いすぐに成立せずに、その値段に到達したときに注文が成立します。

成行注文は「時間」を優先する注文、指値注文は「価格」を優先する注文と言えます。

2. ストップ注文とは

「逆指値注文」「トリガ注文」とも呼ばれます

ストップ注文は指値注文とは逆に、今よりも不利な価格になった時に買ってほしい(売ってほしい)という時に使います。

主に、「これ以上損失を広げたくない」という時など、リスク管理に使われます。また、指定した価格以上に相場が抜けていくと考えるときにも使うことができます。

ストップ注文は指定した価格に達したときに成行注文で発注されます。したがって、相場急変時には指定したレートよりも不利なレートで約定する可能性もあります。

プレオープン時間にストップ価格に達した場合でも成行注文が発注され、付け合わせ開始後に注文が成立いたします。

3. ストップ指値注文とは

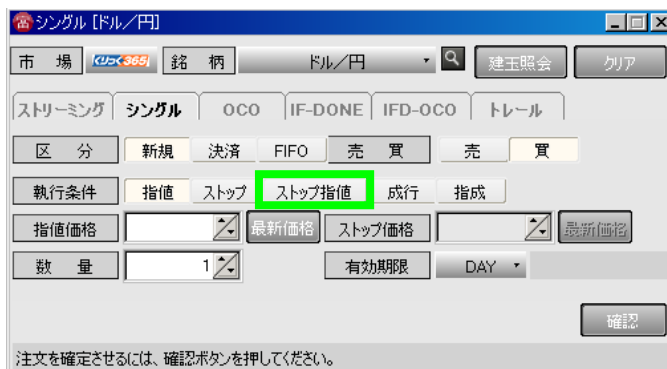
ストップ指値注文は、ストップ価格に達したときに指値注文を発注する注文方法です。

ストップ注文と同様に、今よりも不利な価格になった時に買ってほしい(売ってほしい)という時に使います。

ストップ注文と違う点は、ストップ価格に達したときに指値注文が発注され、ストップ価格よりも乖離するときには成立させないように許容幅を設定することができます。

ストップ指値注文で、指標発表時や月曜日の取引開始時などに価格にギャップが生じる時に、極端なレートで成立することを避けることができます。

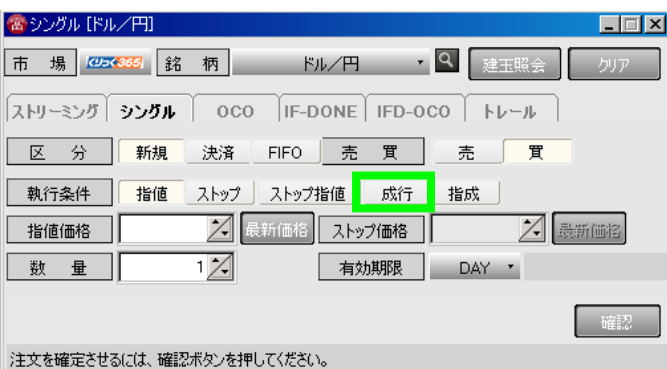
逆に指値の条件に当てはまらなければ注文が成立しない場合もありますので、必ず成立させたい損切注文などの時にはストップ注文を利用します。



プレオープン時間にストップ価格に達した場合でも指値注文が発注され、付け合わせ開始後に注文が成立する場合があります。

4. 成行注文

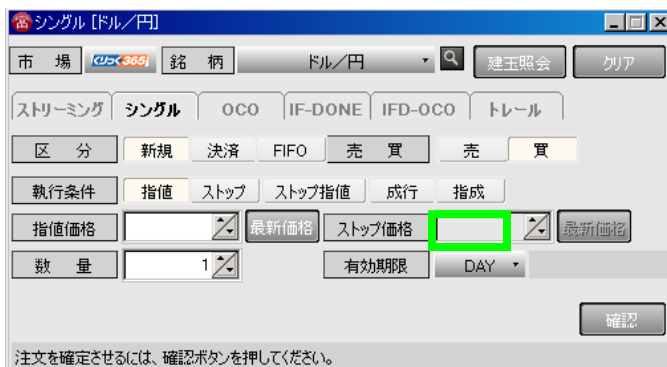
成行注文は、価格を指定せずにすぐに注文を成立させる注文です。



5. 指成注文

指成注文は、通常の指値注文の有効期限が切れた時に、成行注文で注文する方法です。

有効期限に、日時を指定します。



2. 注文の手順



区分

【新規】新規にポジションを持つ際に指定します

【決済】ポジションを決済する際に指定します

【FIFO】先入れ先出し法(FIFO)で注文する際に指定します。決済できるポジションを持っている場合には、古いポジションから自動的に決済します。

(詳しくはヘルプ「FIFO(先入れ先出し法)」をご覧ください)

売買

売りの注文であれば「売」、買いの注文であれば「買」を指定します。



執行条件

【指値】を指定します。指値を指定すると自動的に「指値価格」「数量」「有効期限」が入力できるようになります。

指値価格

指値で買いたい値段(売りたい値段)を指定します。指値注文ですので現在のレートよりも有利な価格を入力します。買い注文であれば今のレートよりも安い価格、売り注文であれば今のレートよりも高い価格を指定します。

ストップ価格

ストップ注文で買いたい値段(売りたい値段)を指定します。

ストップ注文ですので現在のレートよりも不利な価格を入力します。買い注文であれば今のレートよりも高い価格、売り注文であれば今のレートよりも安い価格を指定します。

数量

注文する数量を指定します。1枚単位で入力します。

(ドル円であれば1枚 = 1万ドルとなります)

通貨により取引単位が異なりますのでご注意ください



有効期限

注文の有効期限を指定します。有効期限内に指定した価格まで達しなければ注文が失効します。ただし、不足金やロスカットでシステムにより強制的に注文が取り消されることがあります。

【DAY】 その日の取引終了時点(通常期間 6:55、サマータイム期間 5:55)まで有効な注文です。

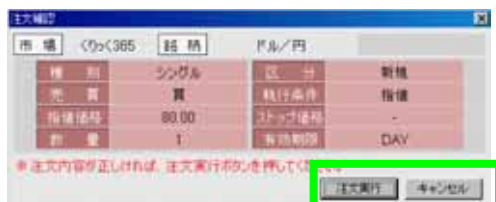
【WEEK】 その週の週末まで有効な注文です。金曜日の取引終了時点で注文が失効します。

【GTC】 期限を指定しない注文です。GTC はキャンセルされるまで有効(Good Till Cancel)という意味。キャンセルされるまで有効な注文となります。

【GTD】 指定した日の取引終了時点まで有効な注文です。GTD に設定すると日付を指定する画面が表示されます。

【GTDH】 指定した日時まで有効な注文です。GTD と違い時間まで指定することができます。

【指成期限】 指成注文の時だけ指定できます。成行で注文させる時刻を指定します。



確認ボタンを押します

確認ボタンを押すと「注文確認」画面が表示されます。注文に誤りがないかどうかよくご確認いただいたうえで「注文実行」ボタンを押してください。「キャンセル」ボタンで注文入力画面に戻ることができます。